

科名 呼吸器外科
 対象疾患名 非小細胞肺癌
 プロトコール名 nab-PTX+CBDCA(アロカリス併用)(1コース28日)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	28
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	グラニセトンバッグ	1mg	30分かけて	↓						
			アロカリス	235mg								
3	点滴注	側管	パロノセトンバッグ	0.75mg								
			アロカリス	235mg								
			デキサート注	4.95mg								
4	点滴注	側管	デキサート注	6.6mg	30分かけて					↓		↓
			生食	50mL								
5	点滴注	側管	アブラキサン注	100mg/m ²	30分かけて 壊死性抗がん剤 <small>小児用点滴ルート (JY-ND363PL)を使用 フィルター使用不可</small>	↓				↓		↓
			生食	1Vあたり20mL								
6	点滴注	側管	カルボプラチン	AUC6	30分かけて	↓						
			生食	250mL								

★1クール=28日

~MEMO~

day1:催吐レベル3(30%以上90%未満) day8,15:催吐レベル2(10~30%)

day2にデカドロン1回2mgを1日2回朝、昼食後に内服。(4mg/day)

day3にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

6コースまで

<アブラキサン>

本剤は特定生物由来製品(血液製剤)のため、同意書およびLot番号管理が必要である。

他の薬剤との配合または同じ静注ラインでの同時注入は避ける。

5mg/mLとなるように調製し、総投与量をラベルに赤字で記載する。

投与時に注射ラベルで総投与量を確認し、小児科用点滴ルート(JY-ND363PL)を使用。

投与量が少ないためルート内は出来るだけ入れきる。(目安:ルートの半分程度)

その際、滴下速度はそのままにする。(クレンメは全開にしない。)

インラインフィルターを使用しない。

投与前後にルートキープの生食でフラッシュ。

<カルボプラチン>

投与量: AUC6=6×(Ccr+25)mg/body

8回目以降の投与ではアレルギー症状を起こしやすいので注意すること。